

項目	災害対策本部整備事業 (危機管理センター整備事業について)				危機管理監		
					危機管理課		
2月補正額(千円)	内容 (千円)	委託料	工事 請負費				
33,600		1,600	32,000				

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害時の情報収集、状況分析を円滑に行い指揮命令を実施する災害対策本部機能の確立を図るため、危機管理センターを整備する。</li> </ul>
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在の災害対策本部は平成13年度に整備されたものであるが、その後の市町村合併に伴う災害事象の多様化や東海地震の被害想定拡大に対応するため、危機管理センターの整備が必要とされている。</li> <li>近年の台風等災害配備時において、消防局へ入電する情報のリアルタイムでの取得が課題となっている。</li> </ul>
内容	<p>国の緊急経済対策に基づく補正予算を活用し、危機管理センターの整備を行う。</p> <p><b>1. 事業内容</b> 市役所本庁舎4階 災害対策本部室を拡張し、危機管理センターとして整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>消防局からの情報配信ネットワークを整備し、消防局へ入電する被害情報をリアルタイムで取得できるようにする。</li> <li>マルチモニタを設置し、既存システムの各種情報を同時表示することで、多角的な状況分析を行えるようにする。</li> </ul> <p><b>2. 事業費 33,600千円</b> (工事費、工事監理委託料)</p> <p>[工事内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>消防局からの情報配信ネットワークの整備</li> <li>大型マルチモニタ、民放受信用モニタ、映像切替機器の設置</li> <li>マイク・スピーカーシステムの設置</li> </ul>

項目	津波対策事業					危機管理監	
						危機管理課	
2月補正額(千円)	内容(千円)	報償費	役務費	委託料	工事請負費		
381,497		1,200	76	8,219	390,840		

目的	浜松市の津波対策の見直しを重点的に行い、津波による人的被害を最小限にすることを目的として、津波避難施設等の整備を行う。
背景	平成23年3月11日の東日本大震災における仙台平野の津波被害の状況より、東西約18kmの遠州灘を有する浜松市では、第3次被害想定を越える津波が心配される。
内容	<p>1. 国の補正予算に伴う事業費措置</p> <p>(1) 津波避難タワー等の整備 217,216千円  国の緊急経済対策に基づく補正予算を活用し、平成25年度実施予定事業から前倒して整備を行うもの。</p> <p>① 津波避難タワー整備工事  ・2ヶ所(継続:南区法枝町(本町浜公園)、三新町)</p> <p>② 津波監視カメラの設置  ・4ヶ所(新規:南部清掃工場2台、西部清掃工場1台、今切団地1台)</p> <p>③ 同報無線子局の設置  ・11ヶ所(新規:遠州灘沿岸部より内陸2kmの範囲)</p> <p>2. 平成24年度事業費追加措置</p> <p>(1) 津波避難マウンド追加工事費 176,200千円(総事業費 445,200千円)  設計の見直しに伴い、工事費を追加するもの。</p> <p>① 遠州灘海浜公園 追加工事費 126,200千円  〔見直し事項〕  ・国津波高想定を踏まえてマウンド高さを変更する(高さ10.5m)  ・公園施設としての安全管理のためにマウンド斜面勾配を緩やかにする</p> <p>② 旧五島小学校グラウンド 追加工事費 50,000千円  〔見直し事項〕  ・マウンド形状の変更(長方形→円形)に伴い、附帯設備工事(市道の付け替え、水路の暗きょ化)を実施する</p>

項目	射撃場環境対策事業						市民部	
							スポーツ振興課	
2月補正額(千円)	内容 (千円)	負担金						
97,600		97,600						

目的	<p>元静岡県クレ射撃場の鉛汚染土壌について、県が対策事業を実施している。</p> <p>当初設計より場外搬出土が増加したことに伴い、追加工事を実施したため、協定書に基づき追加費用の4割を浜松市が負担するもの。</p>																																													
背景	<p>当該施設は昭和60年に静岡県が設置し、旧春野町が無償貸付を受けて管理運営していた。その後、平成17年3月に閉鎖されたが、環境基準を超える鉛が検出されていたため、平成21年度より環境対策工事を実施している。</p>																																													
内容	<p>1 事業費 244,000千円(浜松市97,600千円、静岡県146,400千円)</p> <p style="text-align: right;">(単位:千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">H20 決算</th> <th rowspan="2">H21 決算</th> <th rowspan="2">H22 決算</th> <th colspan="2">H23</th> <th colspan="3">H24予算</th> <th rowspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>決算</th> <th>H24へ 繰越</th> <th>当初</th> <th>補正額</th> <th>補正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>22,843</td> <td>42,719</td> <td>168,474</td> <td>278,200</td> <td>323,800</td> <td>43,500</td> <td>244,000</td> <td>287,500</td> <td>1,123,536</td> </tr> <tr> <td>静岡県</td> <td>13,706</td> <td>25,631</td> <td>101,084</td> <td>166,920</td> <td>194,280</td> <td>26,100</td> <td>146,400</td> <td>172,500</td> <td>674,122</td> </tr> <tr> <td>浜松市</td> <td>9,137</td> <td>17,088</td> <td>67,390</td> <td>111,280</td> <td>129,520</td> <td>17,400</td> <td>97,600</td> <td>115,000</td> <td>449,414</td> </tr> </tbody> </table>		H20 決算	H21 決算	H22 決算	H23		H24予算			計	決算	H24へ 繰越	当初	補正額	補正後	事業費	22,843	42,719	168,474	278,200	323,800	43,500	244,000	287,500	1,123,536	静岡県	13,706	25,631	101,084	166,920	194,280	26,100	146,400	172,500	674,122	浜松市	9,137	17,088	67,390	111,280	129,520	17,400	97,600	115,000	449,414
						H20 決算	H21 決算	H22 決算	H23			H24予算			計																															
決算		H24へ 繰越	当初	補正額	補正後																																									
事業費	22,843	42,719	168,474	278,200	323,800	43,500	244,000	287,500	1,123,536																																					
静岡県	13,706	25,631	101,084	166,920	194,280	26,100	146,400	172,500	674,122																																					
浜松市	9,137	17,088	67,390	111,280	129,520	17,400	97,600	115,000	449,414																																					
	<p>2 工事内容</p> <p>鉛含有量により異なる方法により処理。</p> <p>今回、湿地部や斜面の法尻など排水や散弾の集まりやすい場所で、当初設計時より場外搬出土が増加したため、費用が増加した。</p> <p>&lt;汚染土の全体処理量&gt; (単位:m<sup>3</sup>)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>基準</th> <th>当初</th> <th>変更後</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>場外搬出土</td> <td>鉛溶出量0.16mg/l超過</td> <td>976</td> <td>5,640</td> <td>4,664</td> </tr> <tr> <td>不溶化対象土 (選別→不溶化→封じ込め)</td> <td>鉛溶出量0.01mg/l超過 0.16mg/l以下</td> <td>6,360</td> <td>5,920</td> <td>△440</td> </tr> <tr> <td>不溶化対象外土 (選別→封じ込め)</td> <td>鉛溶出量0.01mg/l未満 鉛含有量150mg/kg超過 基準値満足だが、 目視で鉛弾が確認された箇所</td> <td>15,270</td> <td>14,440</td> <td>△830</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>22,606</td> <td>26,000</td> <td>3,394</td> </tr> </tbody> </table>	区分	基準	当初	変更後	増減	場外搬出土	鉛溶出量0.16mg/l超過	976	5,640	4,664	不溶化対象土 (選別→不溶化→封じ込め)	鉛溶出量0.01mg/l超過 0.16mg/l以下	6,360	5,920	△440	不溶化対象外土 (選別→封じ込め)	鉛溶出量0.01mg/l未満 鉛含有量150mg/kg超過 基準値満足だが、 目視で鉛弾が確認された箇所	15,270	14,440	△830	計		22,606	26,000	3,394																				
区分	基準	当初	変更後	増減																																										
場外搬出土	鉛溶出量0.16mg/l超過	976	5,640	4,664																																										
不溶化対象土 (選別→不溶化→封じ込め)	鉛溶出量0.01mg/l超過 0.16mg/l以下	6,360	5,920	△440																																										
不溶化対象外土 (選別→封じ込め)	鉛溶出量0.01mg/l未満 鉛含有量150mg/kg超過 基準値満足だが、 目視で鉛弾が確認された箇所	15,270	14,440	△830																																										
計		22,606	26,000	3,394																																										

項目	生活保護扶助事業				健康福祉部	
					福祉総務課	
2月補正額(千円)	内容 (千円)	扶助費				
870,000		870,000				

目的	生活保護法に基づき、生活に困窮する者に対し最低生活を保障するため、その困窮の程度に応じた扶助を実施する。				
背景	生活保護世帯は依然として増加しているものの、当初予算策定時に見込んでいた月24世帯増が11月末現在で月15世帯増と伸びが鈍化している。				
内容	1 保護世帯の動向				
	(単位：世帯)				
	生活保護世帯増加数 (1か月平均)	21年度 106	22年度 53	23年度 16	24年度 4~11月 15
内容	2 事業費(国庫負担金3/4)				
	生活保護世帯数は増加しているが、医療扶助・生活扶助などが当初見込みより低く推移している。				
	(単位：千円)				
区分		H23年度 決算	H24年度		
			当初	2月補正	補正後
1	生活扶助	3,923,624	4,179,144	△ 220,697	3,958,447
2	住宅扶助	1,771,367	1,886,672	△ 43,259	1,843,413
3	教育扶助	75,558	87,996	△ 11,026	76,970
4	医療扶助	4,550,220	5,115,176	△ 607,277	4,507,899
5	介護扶助	313,585	344,340	4,004	348,344
6	その他の扶助	593,988	645,080	8,255	653,335
合計		11,228,342	12,258,408	870,000	11,388,408


項目	児童保護事業					こども家庭部	
						児童相談所	
2月補正額(千円)	内容 (千円)	委託料	扶助費				
81,057		17,757	98,814				

目的	保護が必要な児童に対し、児童養護施設、児童自立支援施設等への入所支援・入所措置及び里親支援等を行う。										
背景	核家族化や地域での連帯意識の希薄化等に伴う、子育ての孤立化、養育力の低下により虐待件数が増加傾向にある。										
内容	<p>1 補正内容</p> <p>(1) 措置委託等 △17,757千円(当初95,292千円→決算見込77,535千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・不良行為を起こした児童、または、起こすおそれのある児童等を児童自立支援施設へ入所させるための施設事務等委託費。(静岡県立三方原学園)</li> <li>・入所児童数の減に伴う浜松市協定定員の減により措置委託費を減額。 (浜松市協定定員:月11人→月9人)</li> </ul> <p>(2) 扶助費 98,814千円(当初879,856千円→決算見込978,670千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童福祉法第7条に規定する児童養護施設や障害児施設等への児童の入所に係る措置費及び給付費。</li> <li>・一時保護委託児童の大幅な増加などにより一時保護委託費、医療費等が増加。</li> </ul> <p>&lt;一時保護委託延べ児童数の推移&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度見込</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ児童数</td> <td>459人</td> <td>493人</td> <td>1,059人</td> <td>3,826人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※児童虐待に対する学校等の関係機関などの見守り・通報体制が浸透してきていることなどが件数増加の要因と考えられる。</p> <p>2 補正額 81,057千円(国44,429千円、県1,459千円)</p>	年度	21年度	22年度	23年度	24年度見込	延べ児童数	459人	493人	1,059人	3,826人
年度	21年度	22年度	23年度	24年度見込							
延べ児童数	459人	493人	1,059人	3,826人							

項目	フラワー・フルーツパーク事業について					産業部		
						農林水産政策課		
2月補正額(千円)	内容(千円)	委託料	工事請負費	負担金				
517,775		1,974	47,775	468,026				

目的	平成25年4月1日から指定管理者の管理となるフラワーパーク及びフルーツパークの施設修繕及びそれに伴う公社事業の整理のため。						
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成25年4月1日からフラワーパーク及びフルーツパークを指定管理者が管理運営を行う</li> <li>管理主体の移行により、最低限の施設改修が必要</li> <li>公社事業の整理により、職員の整理退職が必要</li> </ul>						
内容	<p><b>1 概要</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>希望退職職員の退職給付相当額及び残留職員の退職金引当相当額の負担</li> <li>平成25年度固定資産税相当額の負担</li> <li>安全上必要な施設改修の実施</li> </ul> <p><b>2 補正額</b></p> <p>(1) フラワー・フルーツパーク新体制移行経費 408,648千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>退職給付相当額</li> <li>退職金引当相当額</li> <li>休園期間(1~3月)の営業補償 など</li> </ul> <p>(2) フラワーパーク施設修繕経費 15,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>温室機器改修、エントランス改修、焼却炉等撤去 など</li> </ul> <p>(3) フルーツパーク施設修繕経費 94,127千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>エスカレーター解体撤去工事</li> <li>管理事務所壁面塗装工事、トレイン修繕、ビル電話施設修繕工事 など</li> </ul>						

項目	高塚駅橋上化・自由通路整備事業						都市整備部
							市街地整備課
2月補正額(千円)	内容 (千円)	委託料					
593,000		593,000					

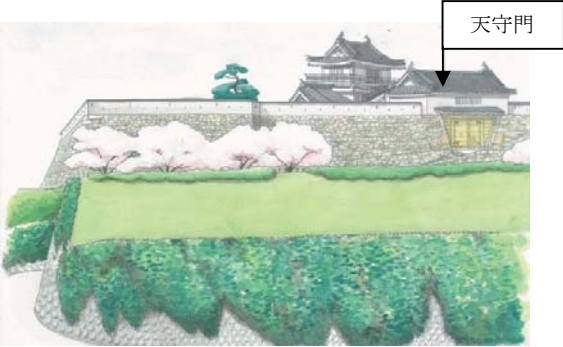
目的	高塚駅の橋上駅舎化、南北自由通路、駅前広場の整備を推進することで、地域の活性化、公共交通の利便性の向上を図る。																																													
背景	高塚駅には改札口が南側にしかなく、アクセス道路も狭いことから通勤・通学など近隣住民にとって利用しにくい状況である。																																													
内容	1 概要	<p>総事業費 2,550,000 千円</p> <p>施行内容 橋上駅舎化 南北自由通路整備</p> <p>事業期間 平成23年度 ～平成27年度</p> 																																												
	2 補正額	593,000 千円 (財源：国 320,650 千円、市債：262,300 千円) 国の緊急経済対策の補正予算を活用																																												
	3 スケジュール	<p>(単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H24補正</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>都市計画決定 市道認定 事業認可</td> <td>事前協議</td> <td>事業認可 都決・認定</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>JR協議・調整</td> <td>覚書 12月</td> <td>工事協定</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>自由通路・駅舎詳細設計 自由通路等新設工事 既存駅舎撤去工事等</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○ 供用開始</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>11,000</td> <td>163,000</td> <td>593,000</td> <td></td> <td>1,356,000</td> <td>427,000</td> </tr> </tbody> </table>							H22	H23	H24	H24補正	H25	H26	H27	都市計画決定 市道認定 事業認可	事前協議	事業認可 都決・認定						JR協議・調整	覚書 12月	工事協定						自由通路・駅舎詳細設計 自由通路等新設工事 既存駅舎撤去工事等						○ 供用開始		計		11,000	163,000	593,000		1,356,000
	H22	H23	H24	H24補正	H25	H26	H27																																							
都市計画決定 市道認定 事業認可	事前協議	事業認可 都決・認定																																												
JR協議・調整	覚書 12月	工事協定																																												
自由通路・駅舎詳細設計 自由通路等新設工事 既存駅舎撤去工事等						○ 供用開始																																								
計		11,000	163,000	593,000		1,356,000	427,000																																							

項目	館山寺総合公園再整備推進事業				都市整備部	
					緑政課	
2月補正額(千円)	内容 (千円)	役務費	委託料	工事請負費		
230,801		175	21,906	208,720		

目的	<p>老朽施設の改修により、館山寺総合公園をいつでも誰でも楽しめ、感動できる、おもてなしの心にあふれた憩いの場とする。</p>
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開園から40年以上が経過しており、施設の老朽化対策、ユニバーサルデザイン対応が必要。</li> <li>・平成25年4月から館山寺総合公園への指定管理者制度の導入。</li> </ul>
内容	<p>フラワーパーク内の老朽施設の改修</p> <p>補正額 230,801千円(財源:国111,000千円、市債:111,000千円)</p> <p>国の緊急経済対策の補正予算を活用</p> <p>(1) トイレの改築・改修 95,524千円 和便器→洋便器、手摺、スロープ改修など</p> <p>(2) 花売店の移転改修 7,557千円 管理事務所西側から、メインエントランス売店内南側へ移設し、併せて建物外部での販売も可能とする</p> <p>(3) 旧管理事務所の耐震改修等 127,720千円 耐震改修に併せて、集会、講座スペース及び市民ボランティア団体の活動拠点等を整備</p>



項目	浜松城公園整備事業				都市整備部
					公園課
2月補正額(千円)	内容 (千円)	委託料	工事請負費		
139,500		5,500	134,000		

目的	<p>浜松城公園の歴史的価値を高めることを目的に、浜松城公園歴史ゾーン整備基本計画を策定し、この計画を具現化するため平成24年度から天守門整備工事に着手している。平成25年度末(26年3月末)の完成を目指して天守門工事を進めるとともに、26年度以降、南エントランスゾーンの整備や、富士見櫓周辺の整備を順次進めていく。</p>
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(H20) 浜松城公園歴史ゾーン整備基本構想</li> <li>・(H22) 同 基本計画</li> <li>・(H23) 同 天守門整備工事 実施設計</li> <li>・(H24) 同 天守門整備工事 着工</li> </ul>
内容	<p><b>1 補正額 139,500千円</b></p> <p>(1) 天守門整備・石垣工事 141,000千円 (財源：国：64,750千円、市債64,700千円)</p> <p>国の緊急経済の補正予算を活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工事費 134,000千円</li> <li>・工事監理委託 7,000千円</li> </ul> <p>(2) 南エントランスゾーン都市計画変更委託 △1,500千円</p> <p><b>2 今後のスケジュール</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・25年度 南エントランスゾーンの公園区域への編入</li> <li>・26年度 南エントランスゾーンの発掘調査</li> <li>・27年度以降 南エントランスゾーンの設計、整備、富士見櫓周辺整備</li> </ul> <div style="text-align: center;">  <p>天守門</p> <p>【整備後のイメージ図】</p> </div>

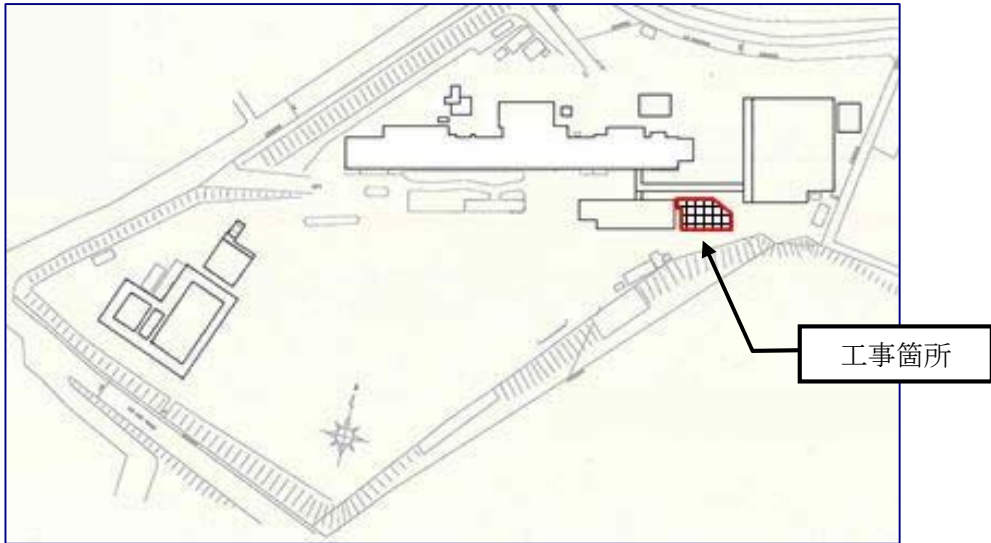
項目	市営住宅ストック総合改善事業					都市整備部	
						住宅課	
2月補正額(千円)	内容 (千円)	委託料	工事請負費				
601,761		38,986	562,775				

目的	<p>浜松市営住宅ストック総合活用計画に基づき、既存ストックを効率的・効果的に有効活用する。</p>
背景	<p>住宅需要に的確に対応するため、更新期を迎えつつある老朽化した市営住宅について効率的かつ円滑な更新、長寿命化を図り、ライフサイクルコストの縮減につなげていくことが求められている。</p>
内容	<p><b>1 概要</b></p> <p>国の緊急経済対策に基づく補正予算を活用し、既存施設に対して老朽化対策工事を実施し、市営住宅の長寿命化を図る。</p> <p><b>2 事業実施予定箇所</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・田端団地A棟外壁・手すり改修工事 外壁に対する防水シーリングの実施及び経年劣化した階段手すりの交換</li> <li>・田組西団地B棟屋上防水改修 屋上防水シートの張り替え</li> <li>・瞳ヶ丘団地C 1棟他外壁・手すり改修工事 外壁に対する防水シーリングの実施及び経年劣化した階段手すりの交換</li> <li>・鷺の宮団地栄1棟他外壁改修工事 外壁に対する防水シーリングの実施</li> </ul> <p><b>3 補正額 601,761千円</b> (財源：国庫 263,620千円 市債 321,300千円 一般財源 16,841千円)</p>

項目	入野小学校校舎大規模改造事業				学校教育部
					学校施設課
2月補正額(千円)	内容 (千円)	委託料	工事請負費		
194,256		6,256	188,000		

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>建築後経年劣化による学校を改修することにより、建物の長寿命化を図る。</li> </ul>
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>給排水設備、電気設備、内外装等の経年劣化により、校舎の大規模改造が必要。</li> <li>平成24年度一般会計経済危機対応・地域活性化予備費における学校施設環境改善交付金事業の活用。</li> </ul>
内容	<p>1 事業内容</p> <p>入野小学校校舎大規模改造工事</p> <p>(1) 供用 平成26年4月供用開始</p> <p>(2) 内容 南棟大規模改造工事 1,109m<sup>2</sup></p> <p>2 総事業費 273,509千円(国庫補助24,418千円)</p> <p>3 事業計画</p> <p>24年度 設計</p> <p>25年度 校舎工事 仮設校舎リース</p> 

項目	和地小学校校舎増築事業				学校教育部
					学校施設課
2月補正額(千円)	内容 (千円)	委託料	工事請負費		
77,726		3,000	74,726		

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>校舎増築により、教室不足を解消し、教育環境を向上させる。</li> <li>給食室の改修により、児童数増加に対応する。</li> </ul>
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在和地小学校は学級数 28 クラスであるが、学区内児童の増加により平成 26 年度には 31 クラスが必要となり、普通教室が不足する。</li> <li>国の緊急経済対策による、国補正予算が活用できる。</li> </ul>
内容	<p>1 事業内容</p> <p>和地小学校校舎増築工事</p> <p>(1) 工期 平成26年4月供用開始</p> <p>(2) 内容 校舎増築 S造2階建 延床面積303㎡ 普通教室2、トイレ等 給食室改修 厨房機器改修</p> <p>2 総事業費 89,439千円 (国庫補助19,225千円)</p> <p>3 事業計画</p> <p>24年度 設計</p> <p>25年度 校舎工事</p> 

項目	庄内地区小中一貫校整備事業				学校教育部
					学校施設課
2月補正額(千円)	内容 (千円)	委託料	工事請負費		
130,272		1,357	128,915		

目的	設備一体型の小中一貫校整備による小中一貫教育の推進。
背景	平成24年度一般会計経済危機対応・地域活性化予備費における学校施設環境改善交付金事業の活用。
内容	<p><b>1 事業内容</b></p> <p>(1) 庄内地区小中一貫校給食室増築工事  小中一貫校の開校に伴う児童生徒数増加対応のための給食室増築工事  ア 事業費 90,872千円  イ 内容 給食室増築、設備設置工事 29㎡</p> <p>(2) 庄内地区小中一貫校トイレ大規模改造工事(庄内中学校部分)  小学生対応のための既存校舎トイレ工事  ア 事業費 39,400千円  イ 内容 男女計12ヶ所のトイレ改修 全220㎡</p> <p><b>2 総事業費 1,472,143千円(国庫補助256,813千円)</b></p> <p>23年度 53,089千円  24年度 685,972千円(当初555,700千円 2月補正130,272千円)  25年度 733,082千円</p> <p><b>3 事業計画</b></p> <p>24～25年度 建設整備工事  26年4月 開校</p>

項目	浜北北部中学校校舎大規模改造事業				学校教育部
					学校施設課
2月補正額(千円)	内容 (千円)	委託料	工事請負費		
361,486		9,486	352,000		

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>建築後経年劣化による学校を改修することにより、建物の長寿命化を図る。</li> </ul>
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>給排水設備、電気設備、内外装等の経年劣化により、校舎の大規模改造が必要。</li> <li>平成24年度一般会計経済危機対応・地域活性化予備費における学校施設環境改善交付金事業の活用。</li> </ul>
内容	<p>1 事業内容</p> <p>浜北北部中学校校舎大規模改造工事</p> <p>(1) 供用 平成26年3月供用開始</p> <p>(2) 内容 校舎大規模改造工事 1,914㎡</p> <p>2 総事業費 430,891千円(国庫補助42,141千円)</p> <p>3 事業計画</p> <p>24年度 設計</p> <p>25年度 校舎工事 仮設校舎リース</p> 